

職能科通信 21号

2013年10月発行

職能科通信

検索Q

〒243-0121
神奈川県厚木市七沢 516
神奈川リハビリテーション病院
職能科
TEL&FAX 046-249-2575

新規就労に向けての就労支援(病院・更生ライトホーム部門)

当科ではお怪我やご病気によって退職された方の再就職に向けた就労支援だけではなく、学齢期等での若年時の受傷(発病)で就労経験のないまま就職活動に取り組もうとされる方へ新規就労に向けての支援も行っています。その主たる目的は「職業生活を始めるための準備性を整える」事ですが 特に、障害を抱えながらも個々人の持っている「強み～セールスポイント～」を知り「(採用された場合に)配慮してほしい点」を明確に主張できることが重要と捉え訓練課題として取り組んでいます。その上で就業イメージを明確化し、職場でのコミュニケーションスキルをはじめとした基本的対人技能の獲得を目指しています。

具体的な訓練の場としては「模擬職場」が大きな役割を担っていますが、毎年秋に実施されている「障害者就職面接会」(今年度は6か所で実施)に向けて「職業準備プログラム」を実施しています。今年度は下記のようなスケジュールで行い、5名の方が参加されました。また、7月にはハローワーク厚木、専門援助部門「田代統括職業指導官」にお越しいただき、「ハローワークの役割と就職活動の実際」と題して現状に即した講演をいただきました。今後も、内容の充実を図り、またお一人お一人の状況に合わせたサポートが出来るよう研鑽を重ねていきたいと考えています。

～職業準備プログラム～

近年「障害者の雇用の促進などに関する法律」により企業側をはじめとした社会側の「受け入れの準備性」も求められては来ていますがまずは就職活動の基本から身に付けて頂く内容にしています。

平成 25 年度実施スケジュール

回	職業準備学習プログラム	実施日
1	職業準備学習オリエンテーション 就職について(企業が求める人材) ビジネススキルについて	6/28(金)
2	ハローワーク説明(求職登録の方法) 求人票の見方	7/5(金)
3	履歴書の書き方 職務経歴書 私のプロフィール書き方～ポイントの説明	7/12(金)
4	面接の受け方(1)模擬面接を含む(写真1)	7/19(金)
5	面接の受け方(2)模擬面接を含む(写真1)	7/26(金)
補	職場におけるコミュニケーション 復職者を対象としたストレス・疲労管理	別途企画



写真1 模擬面接

職員が面接官役です

(千葉 純子)

能力開発部門での小グループ訓練の紹介

職能科の能力開発部門（地域生活支援を目的）では、小グループでの訓練を行っています。

通院プログラムや模擬職場への参加が見込まれている方、地域社会資源や就労支援部門などへの移行することを希望している方を対象に、個別訓練で安定した訓練が出来ている外来患者さん3～4名程度で訓練を行なっています。

小グループでの訓練目的は、集団場面に慣れてもらうことで地域資源・模擬職場や通院プログラムなどの集団訓練等への移行をスムーズにする、ポジティブフィードバックを基本として患者さんの自己効力感を高める、グループに所属することで、感情や気分の安定を図ることです。

現在のグループ訓練は40分で10～30代の患者さん4名が参加されています。作業の内容はカレンダー作りや封筒作りなどの作業、七夕飾り作り、新聞のパズル解き、ファミリーレストランのメニューのカロリー順を考える(写真2)など、ゲーム感覚で行なえるような作業などを行なっています。

はじめの頃は会話が少なかったですが、作業でのコミュニケーションを通して、最近では談笑や気遣いができるようになりました。試行錯誤、改良しながら継続していきます。
(太田 博子)

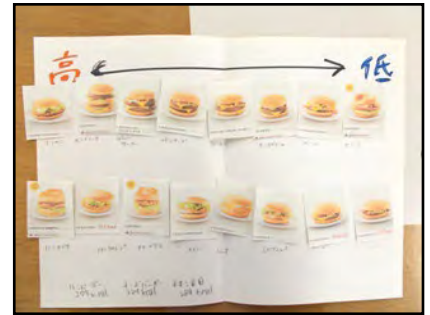


写真2 カロリー当てゲーム

平成25年度就労支援の実績

職場内リハビリテーション実施人数	
2013年4月～9月の累計	10名

就職・復職者の人数		
2013年4月～9月の累計	新規就労	5名
	復職	13名

能力開発部門での作業支援の取り組み

高次脳機能障がいがある方の作業支援について、今回は一つの作業に数分間しか集中が続かない方への取り組みをご紹介します。作業を始めて暫く集中して取り組まれても、徐々に手の動きが止まり、やがて全く作業を進められなくなってしまう方がおられます。そこで別の作業場面に切り替えますと、その作業にまたしっかり取り組めたりします。作業の選択と組み合わせにポイントがあり、事務的作業(写真3)の次は全身を使う運搬作業や園芸作業(写真4)、坐位で道具を使う作業、再び立位で洗浄作業のように変化を持たせて作業活動の持続を可能としています。また、新しい作業を加えてレパートリーを増やし、作業領域の拡大を図っていきます。(伊藤 豊)



写真3 事務作業



写真4 園芸作業